

【NEWS RELEASE】

2019年12月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社三協ホールディングスの「SDGs推進私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社三協ホールディングス（代表取締役：山本 裕章）（三協株式会社の持株会社）の発行する「SDGs推進私募債」を買受けいたしました。

「SDGs推進私募債」は、私募債買受け時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（ ）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する商品です。

今回対象となりました、株式会社三協ホールディングスについては、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

不良品発生率の少ない自動車保安部品の機能部品の供給を通じた、交通事故の発生抑制及び製造業の生産性向上への貢献

目標3 すべての人に 健康と福祉を	ターゲット 3.6 2020年までに、世界の道路交通事故による死傷者を半減させる。
目標8 働きがいも 経済成長も	ターゲット 8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。

三井住友銀行では、「SDGs推進私募債」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。

<ご参考>

SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことで。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。